

令和6年度版「小学道徳 生きる力」年間指導計画案4年

月	教材名	指導内容	主題名	ねらい	主な発問	評価の視点 (具体的な見取りのポイント)	他教科等との関連
4月	1 目覚まし時計	A 節度、節制	節度のある生活	自分で決めたことができないと情けない気持ちになることに気づき、自分でできることは自分でやり、節度ある生活をしようとする態度を育てる。	○夜遅くまで起きていて、体の調子が悪くなったことはありませんか。 ○「わたしのきまり」を決めたとき、「わたし」はどんな気持ちでいたのでしょうか。 ○友達と遊ぶ約束をして勉強の時間を守らなかったり、夜遅くまでテレビを見たりするようになった「わたし」には、どんな考えがあったのでしょうか。 ○保健室のベッドの中で、「わたし」は、どんなことを考えていたのでしょうか。 ○規則正しい生活をするためには、どのような考えをもつことが大切でしょうか。 ○規則正しい生活がよりよい暮らしにつながり、気持ちもよくなることを話す。	☆自分で決めたことを守らないと嫌な思いになることに気づいているか。(道徳ノート・発言) ☆自分でできることは自分でやり、節度ある生活をしようとする意欲が高まったか。(道徳ノート・発言)	
	2 あいさつができた	B 礼儀	気持ちのよいあいさつ	挨拶には、自分と相手をつなぐ力があり、相手や自分の気持ちをうきうきとさせることを理解し、進んで誰にでも挨拶をしようとする意欲を育てる。	○日頃、どんな人と挨拶をしていますか。 ○おばあさんに挨拶できなかったひろみは、どんな気持ちなのでしょう。 ○挨拶ができたときのひろみや、そのときのおばあさんの気持ちを考えましょう。 ○ひろみが、「心がうきうき」してきたわけを考えましょう。 ○私たちは、どうして挨拶をするのでしょうか。 ○挨拶にまつわる教師の経験話を話す。	☆挨拶をすることが気持ちをうきうきとさせることに気づいているか。(発言) ☆進んで誰にでも挨拶をしようという意欲をもつことができたか。(道徳ノート・発言)	特活 (児童会活動)
	3 小さな草たちにはく手を	D 自然愛護	身近な自然とのふれあい	身近な自然の中にある小さな動物や植物もまた、強く、たくましく生きているすばらしさや不思議さ、美しさに気づき、自然に親しみ、大切にしようとする心情を育てる。	○コンクリートの割れ目など「こんなところに」という場所に咲いている花を見て、感じたことを話し合ってみよう。 ○しゃがんで花を見ているときのりょうたの気持ちを考えてみましょう。 ○道端で見つけた小さな草のことを絵地図に表すりょうたは、何を大切にしているのでしょうか。 ○小さな草たちとそっと拍手を送りたくなったりりょうたの気持ちを考えてみましょう。 ○身近な自然で、拍手を送りたくなくなったものには、どんなものがあるのでしょうか。 ○教師が見つけた身近な自然のすばらしさや不思議さについての話をします。	☆ふだん見向きもされないうちの小さな草たちに親しみをもつりょうたの気持ちを共感しようとしたか。(道徳ノート・発言) ☆厳しい環境の中でもけげなく生きていく小さな草たちの強さや美しさを感じ、自然に親しみ、大切にしようという気持ちを高めているか。(道徳ノート・発言)	理科 総合
5月	4 ブラッシュ	C 国際理解、国際親善	自分たちの国の文化と他国の文化	それぞれの国にそれぞれの遊びなどの文化があり、そこには違いもあれば共通点もあることに気づき、楽しみながら、他国のの人々や文化を大切にしようとする心情を育てる。	○世界の国々には、いろいろな遊びがあることを知っていますか。 ○みんなでブラッシュをやったとき、ゲームはどの国が得意だったでしょうか。 ○世界の他の国にも同じような遊びがあって、子どもたちがそれを楽しんでいることを知って、どんなことを思いましたか。 ○おにごっこ以外に、他の国と似ている遊びや習慣を探してみよう。 ○他の国の人とわかり合えたら、どんな気持ちになるでしょうか。 ○ALTやゲストティーチャーから、外国の話を聞いていただく。 【参考指導案】 ○ブラッシュをやってみて、どんなことを思いましたか。 ○ゲームは、どうしてブラッシュをみんなに教えたのでしょうか。 ○ブラッシュをやったクラスのみんなは、どんなことを思っているのでしょうか。 ○その他の国の遊びなどで、日本と似ていたり日本の文化が外国とつながっていたりするものについて調べてみましょう。 ○日本の文化を知ってもらったり、他の国の文化を知ったりすると、どんなよいことがあるのでしょうか。 ○ALTやゲストティーチャーから、外国の話を聞いていただく。	☆それぞれの国の遊びなどの文化に関心を持ち、自分たちの遊びや文化との違いや共通点について考えているか。(道徳ノート・発言) ☆他の国の文化に関心や親しみを感じながら、もっと知りたい、楽しみたいといった思いを高めているか。(道徳ノート・発言) ☆それぞれの国の遊びなどの文化に関心を持ち、自分たちの遊びや文化との共通点やつながりについて考えているか。(道徳ノート・発言) ☆他の国の文化に関心や親しみを感ぜながら、交流をしていくことは大切なことであることに気づいているか。(道徳ノート・発言)	総合
	5 さち子のえがお	A 善悪の判断、自律、自由と責任	きっぱりことわる	その場の状況に流されず、正しいと判断したことは行い、正しくないことは行わないことによって、自信をもって生活できることに気づき、よいと思うことを進んで行おうとする意欲を育てる。	○やっばいはいけないことを見たり、誘われたりしたときのことを考えてみましょう。 ○「さっちゃんもいっしょにやろうよ。」とユミに誘われたとき、さち子はどんなことを考えたでしょうか。 ○さち子は、どうして、「いや。」と断ったのでしょうか。 ○ユミの手紙を読んだ、ほっと笑顔になったさち子は、どんなことを考えたでしょうか。 ○やっばいはいけないことをしているのを見たり、誘われたりしたとき、どのように考えて行動すればよいでしょうか。 ○「よいか悪いかは自分の心がいちばんよく知っている」という話をします。	☆自信をもって正しいと判断したことは行い、正しくないとは判断したことは行わないことのがすがさち子について考えようとしたか。(発言) ☆よいと思うことを進んで行おうとする気持ちを高めているか。(道徳ノート・発言)	
	6 あなたの時間にいのちをふきこめば	D 生命の尊さ	命をたいせつにする生き方	命を大切にすることは、その時間を延ばすだけでなく、その命をどのように使うかという生き方にも関わることによって、限りある命を大切に生きていこうとする心情を育てる。	○「時間はいのちをふきこむ」とは、どういう意味でしょうか。 ○「大人になったら、お世話になった先生のような医者になりたい」と考えている日野原少年は、どんな気持ちでいるのでしょうか。 ○「これからは、あたえられた命なのだ。生きることをゆるされた第二の人生を自分以外の人のためにささげたい。」と考えるようになったのは、どんな気持ちからでしょうか。 ○命を大切にするために、日野原先生が取り組んできたことと、その思いを考えてみましょう。 ○日野原先生が子どもたちに伝えた「時間はいのちをふきこむ」とはどういう意味でしょうか。 ○あなたは、自分の命をどのように使いたいと思っていますか。 ○この時間に感じた、命を大切にすることについて話す。	☆日野原先生の思いを受け止め、命を大切にすることについて自分なりの考えをもつことができたか。(道徳ノート・発言) ☆毎日大切に生きていこうとする心情を表現できているか。(道徳ノート)	
6月	7 ちこく	B 相互理解、寛容	相手のことを考えて	自分の考えを過信せず、相手の考えや気持ちをしっかりと考え、自分の考えをきちんと伝え合うことで、気持ちよく生活できることに気づき、互いを理解し尊重し合おうとする意欲を育てる。	○理由を確かめずに、相手に腹を立ててしまったことはありませんか。 ○「もう仲間じゃない。」と言ったとき、こう太はどんな気持ちだったのでしょうか。 ○「なんだよ。かざやの味方をするのかよ。」と言ったこう太には、どんな気持ちがあつたのでしょうか。 ○後悔するこう太は、どんなことに気づき始めたのでしょうか。 ○わかり合い、互いに気持ちよく生活するために、どのような考え方を大切にしたいですか。 ○話し合うことで理解し合えた事例を話し、実践への意欲化を図る。	☆相手の立場や状況を理解することの大切さについて考えようとしたか。(道徳ノート・発言) ☆自身の経験を振り返り、相手の立場や状況を理解するために大切なことを具体的に考えようとしたか。(道徳ノート・発言)	
	8 決めつけないで	C 公正、公平、社会正義	分けへだてなく	分け隔てなく相手の思いや願いを理解し接することで一人一人のよさが発揮され、笑顔あふれる集団になっていくことを理解し、みんなで公正、公平な態度で接しようとする態度を育てる。	○「この人はこんな人」と、決めつけて考えていませんか。 ○「わたし」が「ちささんと先生には、主役は無理じゃないかな。」と言ったのは、どのような考えからでしょうか。 ○「わたし」が思い切つて立ち上がり、手に力を入れてみんなに向かって言ったのは、どんな考えからでしょうか。 ○みんなが「いい劇になるよ。」と話しているのを聞いた「わたし」は、どんなことを考えたでしょうか。 ○「この人はこんな人」と決めつけて考えることを、あなたはどう思いますか。 ○思い込みや偏見による判断が間違っていると気づいて、みんなで正そうとした話を紹介する。	☆誰に対しても偏見をもつことなく、公正、公平な態度で接することの大切さを考えているか。(道徳ノート・発言) ☆誰に対しても偏見をもつことなく、公正、公平な態度で接しようとする意欲を高めているか。(道徳ノート・発言)	特活 (学級活動)
	9 いのりの手	B 友情、信頼	しんらいし合える友達	信頼し合い、つらいときは力を合わせて助け合い、それに応えようとした二人の友情の美しさを感じ、友達と互いに信頼し、助け合おうとする心情を育てる。	○「親友」とは、どんな友達でしょうか。 ○節くれだち、ごつごつとこわばったハンスの手を握りしめ、おいおいと声をあげて泣いたデューラーは、どんな気持ちだったのでしょうか。 ○「ハンマーを持たせてみる、天下第一だぞ。」とハンスは笑いましたが、この笑いはうそでしょうか。 ○「いのり手」に、デューラーはどんな思いを込めたのでしょうか。 ○友達を大切にすることは、どのようなことでしょうか。 ○教師が心に残っている友情の話をします。	☆デューラーの絵を描いた思いとそれを見たハンスの思いから、二人の固い友情について考えようとしたか。(発言・態度) ☆自分と友達の関係について具体的に考え、これから一層よい関係を築いていこうとする気持ちを高めているか。(道徳ノート)	
7月	10 雨のバスでいりゆう所で	C 規則の尊重	みんなが気持ちよく	みんなが気持ちよく過ごすために約束や社会のきまりがあることを理解し、それを守って行動しようとする態度を育てる。	○みんなで過ごす場所には、どのようなきまりがありますか。 ○(挿絵を見て)この人たちは、何のためにここにいるのでしょうか。 ・この人たちは、自分が何番目に来たか(自分のあとに誰が来たか)をわかっているでしょうか。 ○よし子は、どうして順番抜きをしたのでしょうか。 ・雨が降ってなくて、みんなバス停に並んでいたら、順番抜きをしたのでしょうか。 ○お母さんの黙ったままの横顔を見て、よし子はどう思ったのでしょうか。 ○よし子は、自分のしたことについて、どのように考え始めたのでしょうか。 ・順番抜きがなぜいけないのでしょうか。 ○みんなが気持ちよく生活していくために、大切なあとと思いきまりやマナーについて考えてみましょう。 ○今日の学習で、あなたがわかったことをまとめましょう。	☆よし子の行った順番抜きについて、さまざまな人の視点からも捉えようとしたか。(道徳ノート・発言) ☆身の回りにおけるきまりやマナーを守ることがみんなが気持ちよく過ごすために必要なことだと理解したか。(道徳ノート・発言)	
	11 ええことするのは、ええもんや!	B 親切、思いやり	ボランティアとは	親切は、誰かに見せたり、褒められたりするためではなく、困っている人がいたらその人のために役に立ちたいと思うからすることに気づき、進んで親切にしようとする態度を育てる。	○どんな気持ちから、困っている人に親切にするのでしょうか。 ○マナブは、どんな気持ちでおちゃんに「コンビニまで車いすをおしてあげようか。」と言ったのでしょうか。 ○車いすを押しているときのマナブの気持ちを考え、比べてみましょう。 ・通りすがりの人に励まされたとき ・誰も見てくれることなく坂道を進むとき ○三人で力を合わせて車いすを押しているとき、マナブはどんなことを考えていたのでしょうか。 ○あなたはボランティアとして、どんなことがしたいですか。そのとき、どんなことに気をつけますか。 ○学級の児童の様子を紹介する。	☆褒められたいと思ってる親切と、困っている人の役に立ちたいと思ってる親切の違いについて考えようとしたか。(道徳ノート・発言) ☆進んで親切にしようとすることの大切さを考えようとしたか。(道徳ノート・発言)	総合
	12 ぼくの草取り体験	C 勤労、公共の精神	みんなのために働く	「ぼく」の草取りに取り組む気持ちの変化から、みんなのために働くことの喜びに気づき、進んでみんなのために働こうとする態度を育てる。	○みんなのために仕事をして、うれしかったことを振り返ってみよう。 ○学校や公園で草取りをしているとき、「ぼく」はどんな気持ちだったのでしょうか。 ○学校でも公園でも丁寧に草取りをしているひろくを見た「ぼく」は、どんなことを考えていたのでしょうか。 ○「ぼく」が、さつきより丁寧に草を取り始めたのは、どんなことに気づいたからでしょうか。 ○あなたは、みんなのためにどんな仕事に取り組んでいますか。 ○みんなのために進んで仕事をしている児童を紹介する。	☆みんなのために働くことの気持ちよさについて考えようとしたか。(道徳ノート・発言) ☆これまでの生活を振り返ることで、みんなのために働くことの気持ちよさを感じ、これからは何をしていこうと意欲を高めているか。(道徳ノート)	特活 (学級活動、 学校行事)
7月	13 家族の一員として	C 家族愛、家庭生活の充実	家族の一員	家族は、一人一人が家族の一員としての役割を果たすことによって楽しい家庭生活が実現していることに気づき、積極的に家族と関わり楽しい家庭生活を築いていこうとする意欲を育てる。	○親戚の家に行くとき、どんなことが楽しみですか。 ○おじいちゃんに「今日から家族の一員だね。」と言われた「ぼく」は、どんなことを考えたでしょうか。 ○見捨てられたような気がして、涙が出てきた「ぼく」の気持ちを考えましょう。 ○「りくは家族の一員なの。」と言うおばあちゃんの言葉を聞きながら、「ぼく」はどんなことを考えたのでしょうか。 ○あなたは、家族の一員として、どのようなことをしていますか。 ○家族で助け合うことの大切さに気づいたときの話をします。	☆家族の一員としての役割を果たすことの大切さについての考えが深まったか。(発言) ☆積極的に家族と関わり、楽しい家庭生活を築いていこうとする意欲を高めているか。(道徳ノート・発言)	
	14 マルガレーテ・シュタイフーティピアを作った人	A 希望と勇気、努力と強い意志	もっとよくなりた	もっとよくなりたという思いや努力してつかったことへの喜び、周りの応援などが、目標の実現につながることを理解し、目標に向かって粘り強くやり抜こうとするための判断力を育てる。	○諦めず、目標を実現するには、どんな考えが大切でしょうか。 ○ペーターの言葉を聞いて、マルガレーテはどんなことを考えたでしょうか。 ○マルガレーテがミシンを使うように練習を続けたのは、どんな思いがあったからでしょうか。 ○会社の社長となったマルガレーテは、どんな思いでニーナに声を掛けたのでしょうか。 ○世界中の人に愛されるティピアを作ったマルガレーテの生き方で、すてきだと思うのはどこですか。 ○諦めず、目標を実現するには、どんな考えが大切でしょうか。 ○同じように諦めないで頑張った人物を紹介する。	☆目標の実現に向かってよりよく生きるためには、もっとよくなりたという願いをもつことや、諦めずに努力することが大切であるということについて自分なりに考えているか。(道徳ノート・発言) ☆諦めないで目標を実現するためには何が大切なのか考えようとしたか。(道徳ノート・発言)	

令和6年度版「小学道徳 生きる力」年間指導計画案4年

月	教材名	指導内容	主題名	ねらい	主な発問	評価の視点 (具体的な見取りのポイント)	他教科等との関連	
12月	25	つくればいいでしょ	A 個性の伸長	長所をのぼす	長所は、その人が元々もっているものかと思いがちだが、努力次第で長所はつくったり伸ばしたりできることに気づき、自分を積極的に伸ばしていこうという意欲を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ○自分の長所について考えましょう。 ○自分の長所が見つからない「わたし」は、お母さんの「つくればいいでしょ。」という言葉をどのように受け止めているでしょう。 ○「わたし」は、愛子さんと同じように走れるようになった自分をどう思っているでしょう。 ○自分の長所を見つけられた気がした「わたし」は、お母さんの「つくればいいでしょ。」という言葉をどのように受け止めたでしょう。 ○自分の長所を伸ばすために、あなたはどんなことに取り組んでいますか。 ○「心のパンチ」の「自分をホメホメ大作戦」に取り組みましょう。どんな気づきがありますか。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆人は成長できるのだということについて考えようとしているか。(道徳ノート・発言) ☆自分を伸ばしていこうという気持ちをもって意欲を高めているか。(道徳ノート・発言) 	特活 (学級活動)
	26	聞かせて、君の声を!	D 自然愛護	自然の命を守る	私たちの生活が野生動物には危険なものになり得ることを知り、動植物と自然環境と共に暮らしているという意識をもって、自然や動植物を大切にしようとするための判断力を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ○「野生動物の危機」ということを聞いたことがありますか。 ○たいへんな作業なのに、電力会社の人が齊藤さんのところにオオワシを連れてきてくれるのはどんな思いからでしょう。 ○傷ついたオオワシが、齊藤さんに伝えたいことはどんなことでしょうか。 ○齊藤さんは、どのような思いで電力会社にオオワシのメッセージを届けたのでしょうか。 ○人間と自然の生き物が、共に生きる社会を作るために大切なことは何でしょう。 ○自然と人間が共に生きる社会を作るための取組を紹介する。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆私たちの生活が野生動物にとっては危険なものになり得ることについて考えているか。(道徳ノート・発言) ☆動植物と自然環境との関わりを考えながら、自然や動植物を大切にしようとする意欲を高めているか。(発言) 	総合
1月	27	朝がくると	B 感謝	身近なことへのかんしゃ	自分の生活が、多くの人の支えによって成り立っていることに気づき、そのことが当たり前だと思わず、感謝の心をもって生活していこうとする態度を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ○一日の生活の様子を振り返ってみましょう。 ○「ぼくが作ったのではない」ものがなかったときのことを考えてみましょう。 ○それなのに「ぼくが作ったのではない」ものに対して、感謝の気持ちをもちにくいのはどのような理由からでしょう。 ○「いまに おとなになったなら ぼくだって……」と考える「ぼく」は、どんなことを思っているでしょう。 ○家族や地域の人、高齢者に対して、気づかなくて「ありがとう」をたくさん探してみよう。 ○地域の方から、ありがとうと思っている話をしてみよう。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆自分たちの生活を支えてくれる人々に尊敬や感謝の念を深めているか。(道徳ノート・発言) ☆これから感謝の心をもって生活していこうという意欲を高めているか。(道徳ノート) 	総合 特活 (学校行事)
	28	ネコの手ボランティア	C 勤労、公共の精神	ほうしの気持ち	働くことはみんなの役に立つことであり、自分たちのやりがいや喜びにもなることを理解し、進んで人のために働こうとする意欲を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ○阪神・淡路大震災を知っていますか。 ○夕食を配る手伝いをしようと思った祐加さんと由美子さんは、どんな気持ちだったのでしょうか。 ○三日後には、智江さんと由佳さんも仲間に入ったのはどのような思いからでしょう。 ○3か月たっても4人がボランティアを続けていたのは、どのような思いからでしょう。 ○あなたができるボランティアは何でしょう。 ○今日の学習を通して、働くことについてどんなことを考えたり、思ったりしましたか。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆働くことの意義を理解できているか。(道徳ノート・発言) ☆進んで人のために働くことが喜びにつながることに気づいているか。(道徳ノート・発言) 	総合 特活 (学校行事)
	29	金色の魚	A 節度、節制	よくばりな心	私たち人間はつい調子に乗ってやりすぎてしまうものであることを理解し、先を見通したり、ほどよさを考えたりしながら、節度ある生活をしようとする意欲を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ○「やりすぎでしまう心」について考えましょう。 ○おけ、家、お金持ちと次々に要求するおばあさんですが、最後に元に戻ったとき、何を思ったでしょう。 ○どこでやめておけばよかったでしょう。 ○おばあさんが願いごとをやめられなくなったのは、どんな気持ちからでしょう。 ○あとで後悔しないためには、どのように考えて行動すればよいでしょう。 ○節度をもった行動をとることは自分やみんなが気持ちよく過ごすことにつながるという話をしよう。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆欲ばりは相手や周りの人、そして自分や他者を不快にすることについて考えようとしたか。(道徳ノート・発言) ☆節度をもつことの大切さについて自分との関わりで考えようとしたか。(道徳ノート・発言) 	総合 特活 (学校行事)
2月	30	三つのつつみ	B 親切、思いやり	思いやる心	たとえ知らない人であっても、その人の気持ちを想像し、自分にできることをする思いやりの心のすばらしさを理解し、人を思いやり進んで親切にしようとする心情を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ○思いやりのある行動とは、どんなものでしょう。 ○少しも休もうとせず、せせせ、せせせとまきや三つの包みを用意しているデルスウを見て、アルセーニエフはどんなことを思ったのでしょうか。 ○デルスウがあとからこの山小屋へ来る人のために三つの包みを用意したことを知ったとき、アルセーニエフはどんなことを考えたのでしょうか。 ○次の誰かのために、思いやりのある行動ができたことはありますか。それは、どんなことですか。 ○教師が次の人のために心掛けている親切について話す。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆次に来る人のために自分がすべきことをするデルスウの行為のすばらしさ(他者への思いやり)と親切について考えようとしたか。(道徳ノート・発言) ☆人を思いやり、進んで親切にしようとする意欲を高めたか。(道徳ノート・発言) 	特活 (学級活動)
	31	「まっ、いいか」でいいのかな	C 規則の尊重	住みよい社会のためのきまり	少しくらいという自分中心の考え方が、きまりが目指すみんなが住みよい社会の実現を妨げていることを理解し、集団や社会の一人として進んで規則を尊重しようとする態度を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ○「きまりだけれど、まっ、いいか」と思うのは、どんなときでしょう。 ○公園の場で「まっ、いいか」と考えてしまう理由は何でしょう。 ○図書館の場で「まっ、いいか」と考えてしまう理由は何でしょう。 ○山の上の場で「まっ、いいか」と考えてしまう理由は何でしょう。 ○「約束」や「きまり」は、何のためにあるのでしょうか。 ○「まっ、いいか」とならないためには、どのような考え方が大切でしょう。 ○身の回りの「約束」や「きまり」を守るには、どんな考え方が大切でしょう。 ○きまりを守り、みんなが気持ちよく生活している場面の写真を見せ、みんながどのような表情で生活しているのかを捉えるよう確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆規則を守らなくてもいいかなと思ってしまう気持ちを振り返り、少しくらいという考え方の間違いについて考えようとしたか。(発言) ☆規則を守ることのよさやわけ、必要性について考え、進んで守っていこうとする意欲を高めているか。(道徳ノート) 	総合 特活 (学級活動)
	32	よわむし太郎	A 善悪の判断、自律、自由と責任	正しいと思ったことは自信をもって	正しいと思うことを実行することで、相手やみんなの心を守り、自分もやればできるという自信がもてることに気づき、正しいと判断したことを自信をもって行おうとする意欲を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ○正しいと思うことを実行することが大切な理由は何でしょう。 ○太郎は、どんな思いで、殿様の前に立ち上がったのでしょうか。 ○殿様は、どんな思いで弓をおろしたのでしょうか。 ○「よわむし」と呼ばれなくなった太郎は、本当はどんな心の持ち主なのでしょう。 ○正しいと思ったことを自信をもって行っただけなのに、どんなことがありましたか。そのとき、どんなことを思いましたか。 ○正しいと思うことを実行できた経験を話す。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆正しいと判断したことを勇気をもって行うことによって得られるものについて考えようとしたか。(道徳ノート・発言) ☆自分自身が正しいと判断したことを自信をもって行っただけなのに、大切なことについて考えを深めているか。(道徳ノート・発言) 	総合 特活 (学級活動)
3月	33	わたし、まちがってないよね	B 相互理解、寛容	わかり合うことのむずかしさ	相手をよくしたいという気持ちであっても、相手のことを理解せず自分の気持ちを伝えるだけでは伝わらないことを理解し、相手のことを積極的に理解しようとする態度を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ○自分の思いを相手に伝えるときに大切なことは、どのようなことでしょうか。 ○ももは、どんな思いで休み時間や放課後にも練習することにしたのでしょうか。 ○すみれが練習に遅れるようになってきて、ももはどんなことを思ったのでしょうか。 ○ももは、どんな考えが足りなかったのでしょうか。 ○自分の思いを相手に伝えるときに大切なことは、どのようなことでしょうか。 ○小学生の頃に、友達とわかり合えてよかったという教師の体験談を聞かせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆自分の気持ちを伝えるだけでは、たとえそれが正しいことであっても、相手には理解されないことに気づいたか。(道徳ノート・発言) ☆自分の考えや意見を相手に伝えるとともに、自分とは異なる意見や立場を広い心で受け止め、相手への理解を深めることの大切さに気づいてきたか。(道徳ノート・発言) 	総合 特活 (学級活動)
	34	かわいそうなぞう	D 生命の尊さ	生命あるものをたいせつに	戦争など生命を脅かす行為は、最も悲しく許せないことであり、私たちはみんな力で合わせて生命を守っていくことが大切であることを理解し、生命あるものを大切にしようとする心情を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ○戦争のことを聞いたことはありますか。 ○しなびきった体中の力を振り絞って、芸を見せる象の姿を見て、係の人たちはどのような気持ちだったのでしょうか。 ○象が死んで声上げて泣きだした係の人たちは、どのような気持ちだったのでしょうか。 ○戦争で死んでいった動物たちは、どんな思いだったのでしょうか。 ○命あるものを大切にすることは、どんなことなのでしょう。 ○命の尊さを感じた教師の体験談を話す。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆係の人や動物たちの思いを考慮することで、命の尊さやかけがえのないことについて考えようとしているか。(道徳ノート・発言) ☆生命あるものを大切にしたり、しているのを見たり聞いたりしたことを思い出しながら、命を大切にすることについて考えているか。(道徳ノート) 	総合 特活 (学級活動)
ふろく	35	浮世絵 一海をわたった ジャパン・ブルー	C 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度	たいせつにしたい日本の伝統と文化	我が国の絵や芸術などの文化が、世界の人々に感動を与えていることを理解し、誇りをもつとともに、世界に誇れる我が国のさまざまな文化に関心や親しみを高めようとする心情を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ○ゴッホや歌川広重という名前を聞いたことがありますか。 ○ゴッホの絵と歌川広重の絵を見比べて、何か気づくことや思ったことはありますか。 ○浮世絵がヨーロッパで流行し、多くの画家たちの作品に影響を与えたことを知って、どんなことを思いましたか。 ○江戸時代の浮世絵が、今も人々に感動を与えていることを知って、どんな気持ちになりましたか。 ○他にも、世界の人々に感動を与える日本の文化はあるのでしょうか。 ○身近な日本の文化のよさについて話す。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆日本の文化が、世界の人々に感動を与えていることに誇りをもとうとしているか。(道徳ノート・発言) ☆我が国のさまざまな伝統や文化に親しみをもち、意欲を高めているか。(発言・態度) 	図工
	①	フィンガーボール	B 礼儀	れいぎにこめられたもの	マナーが相手のことを大切にするためのものであることを理解し、誰に対しても真心をもって接していこうとする心情を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ○どんなマナーを知っていますか。それは何のためにあるのでしょうか。 ○お客様がフィンガーボールの水を飲んだとき、周りの人はどう思ったのでしょうか。 ○お客様がフィンガーボールの水を飲んだとき、女王様が心配したのはどんなことでしょうか。 ○フィンガーボールの本当の使い方を知りながら、女王様はどんな思いから、知らん顔をして水を飲んだのでしょうか。 ○女王様のとった行動を見ていた人々は、女王様のことをどう思ったのでしょうか。 ○身の回りには、どんなマナーがありますか。それは、何のためにあるのでしょうか。 ○真心をもって接したことで、互いに気持ちよく過ごせた体験を話す。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆礼儀に込められた人を大切にすることを理解し、意欲を高めているか。(道徳ノート・発言) ☆誰に対しても真心をもって接していこうとする心情について考えを深めることができたか。(道徳ノート・発言) 	総合 特活 (学級活動)
	②	いろいろな食べ方	C 国際理解、国際親善	外国とのちがいを受け入れて	他の国には、日本とは違う生活や文化があることを知り、他の国の伝統や文化に関心をもって親しもうとする態度を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ○外国のことや習慣を知って、驚いたことはありませんか。 ○二人のことを「ぎょうぎが悪い」と言ったりするのは、どんなことを思っていたのでしょうか。 ○りょうたが、もっとアジェイやジーナのことを知りたくなったのは、どんな思いからでしょう。 ○外国の人たちと仲よくなるためには、どんな気持ちや考えが大切なのでしょう。 ○海外の文化を知り、他国の文化について興味をもった経験を話す。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆他の国には日本とは違う生活や文化があることに気づき、それらの意味を考えようとしたか。(道徳ノート・発言) ☆他の国の伝統や文化に関心をもち、親しんでいこうとする意欲を高めたか。(道徳ノート・発言) 	総合
③	絵はがきと切手	B 友情、信頼	友達のことを考えて	「きつとわかってくれる」と、正子が自分を理解してくれることを信じるひろ子の気持ちを考えることを通して、互いに理解し、信頼し、助け合って友情を深めようとする態度を養う。	<ul style="list-style-type: none"> ○友達の間違いに気づいたら、どうしますか。 ○正子さんからはがきをもらったひろ子は、どんな気持ちになったのでしょうか。 ○母と兄の意見を聞いて、ひろ子はどんなことを考えていたのでしょうか。 ○ひろ子は、どんなことを考えながら手紙を書き始めたのでしょうか。 ○友達と付き合っていくとき、大切にしたいことは何でしょう。 ○友達の気持ちや思い、考えていることをよく聞き、理解することの大切さを実感した逸話などを語る。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆友達のことを理解し、信頼し、助け合うことの大切さについて考えを深めているか。(道徳ノート・発言・つぶやき) ☆友達のことを考え、信頼し助け合うことについて、自分のこととして考えられたか。(道徳ノート・発言) 	特活 (学級活動)	